

# CloudStyleの弱点

- ①モバイル利用時には安定したネット回線が必要です 新幹線を利用する際には「車内インターネット接続サービス」で接続することをおすすめいたします（事前に回線業者との契約が必要です）  
※ネットが途切れたとしても向こう側では正常に稼働していますからデータに悪影響は全くありません
- ②WAN経由接続の場合（クラウド運用全般、社内運用での支店、社内運用での外出時）、以下のような問題があります
  - ・動画をご覧になる際に音ズレが生じる場合があります（YouTube等）※手元端末がMacの場合、音ズレは生じません
  - ・大容量データを手元端末からリモート先へ移動/コピーする際に時間が掛かります
  - ・3DのCADソフトを使用する際にスムーズな動きが表現されないことがあります※社内運用時の社内では上記のような問題はほとんどありません
- ③ソフトウェアだけをリモート操作する「StyleSoft」の場合、別途、専用の言語バーが画面上に表示されることがあります
- ④共有フォルダをクラウドから利用する「StyleServer」の場合、ファイルの起動時や終了時に待ち時間が若干発生します
- ⑤当社クラウドを経由する「ソフトVPN LAN」で、十分なネットスピードが確保できない場合には「StyleServer」がスムーズに利用できないことがあります
- ⑥プラン数が3つもあり、その運営方法も複数あって、さらに組み合わせも多岐に渡ることからサービス内容がわかりにくいことがあります  
（3プラン×クラウド運用/社内運用×仮想/物理）（複数プラン併用）